

(無断転載を禁ず)

いぶすき検定

第4回 上級試験

問題用紙

(13時30分開始 制限時間120分)

注意事項

1. 答案用紙の記入にあたっては、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
2. 答案はすべて答案用紙に記入し、提出すること。
3. 点数は100点をもって満点とし、問1が20点(5問で各4点)、問2が20点(5問で各4点)、問3が20点(1問で20点)、問4が20点(1問で20点)、問5が20点(1問で20点)とします。

指宿商工会議所

<記述問題>

1. 指宿の歴史

〔問題〕 次の説明中の空欄を埋めなさい。

〔1〕 指宿という地名は、平安時代の延喜式という古文書にはじめて登場するが、さかのぼる「律令残篇」には薩摩国13郡の記述がある。したがって、少なくとも 時代には「揖宿郡」という地域があったと推定される。

〔2〕 いつごろから指宿にムラがつくられたかは明確でない。しかし、 遺跡では、約1万5千年前の石器とともに竪穴式の建物跡や炉の跡、石器製作の作業場、道跡などが発見された。このことから、この遺跡は「集落のさきがけ」として注目されている。

〔3〕 開聞岳からわずか5^{キロメートル}の地点で発見された 遺跡は、畑そのものが地下にパックされた遺跡だ。覆い被さった火山礫は、少なくとも4^{メートル}は積もったと観察される。畑を営んだ人々の集落は、開聞岳の直近にあるために、橋牟礼川などよりもはるかに早いスピードで埋没したと考えられる。

〔4〕 指宿の中世史のなかでひととき異彩を放っている人物は だ。後醍醐天皇方についたり、足利尊氏方についたり、はたまた南朝方についたりとその動向は変わったが、「一城をもつ輩」として、時の政権から恐れられる存在であった。

〔5〕 指宿には湊（港）を中心とした豪商が多い。そのうち、天下にその名を知られたのが 代濱崎太平次だ。彼は薩摩藩の財政再建にも大いに寄与した。

2. 指宿の文化

〔問題〕 次の説明中の空欄を埋めなさい。

〔1〕 開聞岳には多くの神話や伝説が残されている。その中でも [] に関する伝説は、天智天皇とのかかわりを含む伝説で、南薩の歴史の面白さ・深さをわたしたちを感じ取らせるものがある。

〔2〕 指宿で正月に行われる子どもの遊びには貴重なものが多い。そのうちでも、尾掛に残る [] は、竹の弓矢を持って集まり、ダイダイを射る行事だ。射当てた子どもにはミカンが与えられるが、元来は、その年の吉凶を占う行事だったと考えられる。

〔3〕 成川にある [] 神社には、14番もの貴重な神舞が伝えられている。慶安2年（1649）に舞われた記録があることから、すでに350年以上もの歴史をもっていることになる。

〔4〕 今和泉には安永9年（1780）生まれの [] の孝女碑が建っている。孝女とは、親孝行の娘のことであるが、今和泉島津家第4代当主島津忠喬がこの行動を賞して建てたものだという。この碑は経年劣化のために摩滅してしまい、昭和7年に新たに建てられたと伝えられている。

〔5〕 指宿地域における伝統行事の一つである [] には、主として2タイプがある。1つは、神輿が氏子の住んでいる地域を通過して海岸まで行き、そこで神事をして帰るもの。もう1つは、神輿が氏子の住んでいる地域を回るご神幸そのものである。ともに、経費や神輿の担ぎ手などで存続に苦慮している神社が多い。

<論述問題>

※論述問題においては、文字数をおおよその目安として指定しています。しかし、文字数に過度にこだわる必要はありません。ただし、解答用紙に収まるようには留意してください。

また、重要な固有名詞以外の漢字の誤字についても減点することはありませんので、申し添えます。

3. 指宿の歴史

[問題]

明治維新後、政府の政策は着々と進められたが、士族の特権を奪われた人々は、大いに不満を募らせた。わが鹿児島県内も例外ではない。ついては、以下の語句をつかって、明治10年前後の鹿児島及び指宿の状況を250字程度で概観しなさい。

- (1) 遣韓使節派遣論争
- (2) 私学校並びにその分校
- (3) 国内最後の内戦
- (4) 忠魂碑（招魂碑）

4. 指宿の自然

〔問題〕

指宿の大自然は、火山との関係を抜きには語れない。そこで、下記の語句を使って、指宿の自然を250字程度で概観しなさい。

- (1) 知林ヶ島の誕生
- (2) 縄文時代の後期には開聞岳が誕生
- (3) 「白いビーチ」、「黒いビーチ」
- (4) 初期白薩摩焼の原料陶土

5. 指宿の産業・経済

指宿は温暖な気候であることから、さまざまな産業に恵まれている。そのうち、下記の語句をつかって、指宿の産業・経済を250字程度で概観しなさい。

- (1) 指宿観光がメジャーになった
- (2) 「かごしまブランド」
- (3) 「本枯れ節」
- (4) 「砂むし温泉」